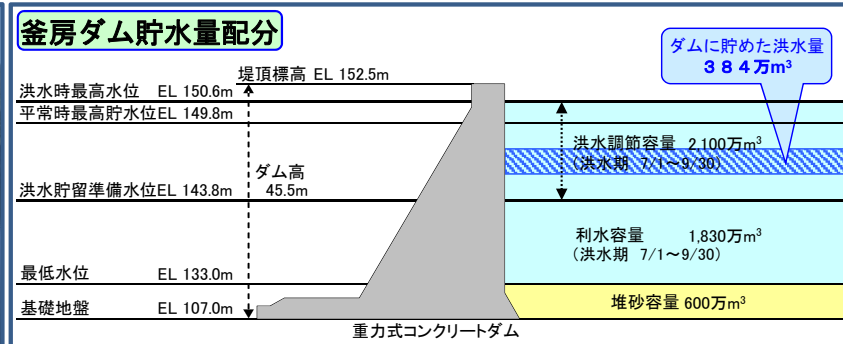
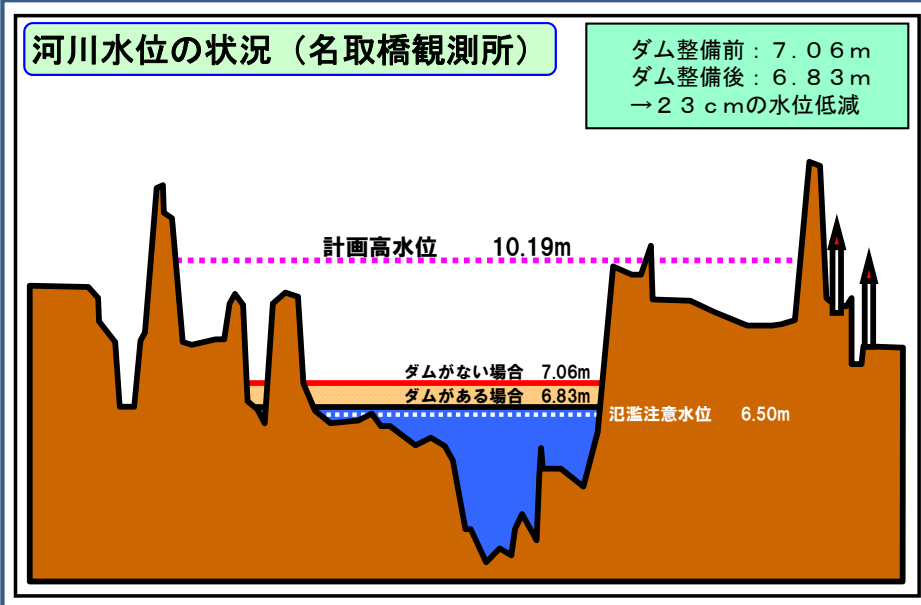
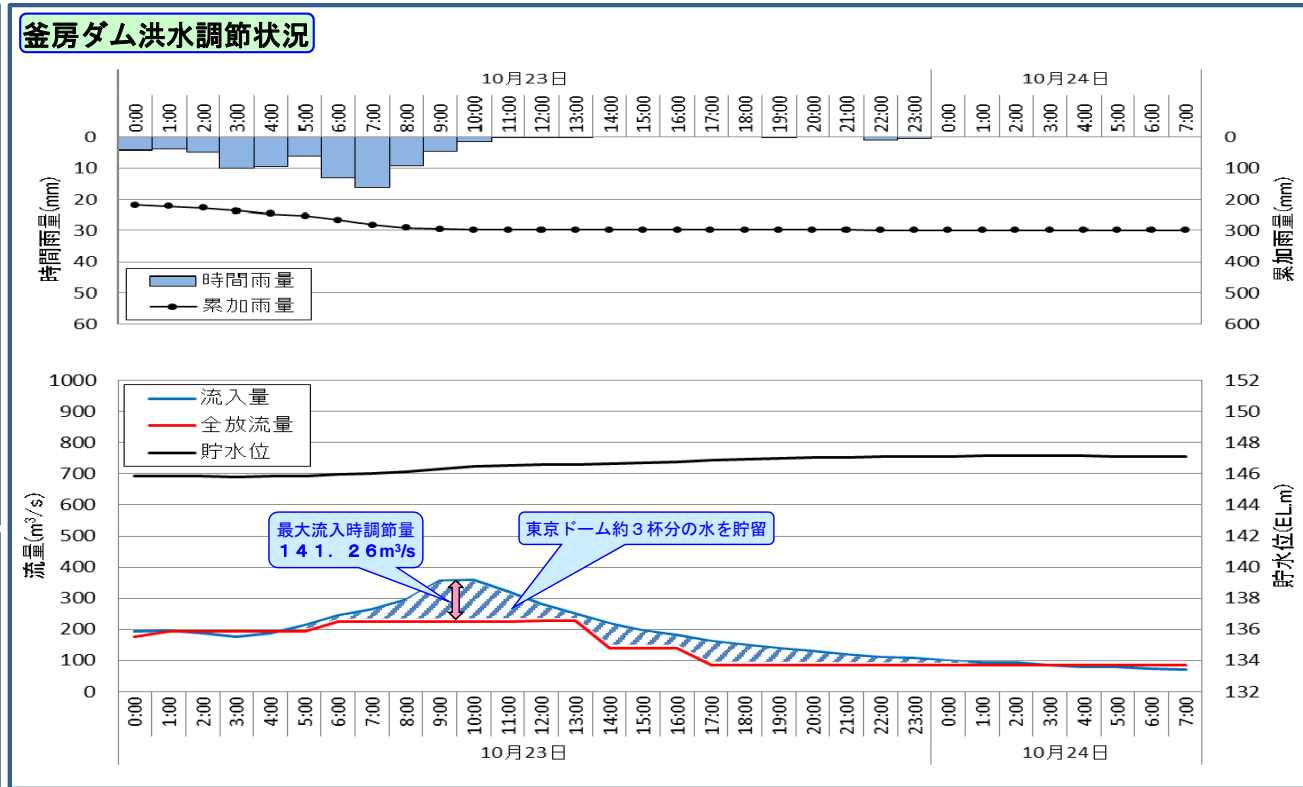


# 名取川水系 釜房ダムの水位低減効果（平成29年10月23日台風21号に伴う降雨）

- 釜房ダム上流域において、流域平均累加雨量は299.7mm、最大流入量は毎秒367m<sup>3</sup>となる流入量を記録しました。
- 今回の洪水期間中において、**384万m<sup>3</sup>（東京ドーム約3杯分）の水を貯留**し、下流の洪水被害の軽減を図りました。
- 釜房ダムでは、**下流域の被害をできるだけ軽減**するためのダム操作を行いました。
- ダム下流の名取橋観測所地点では、**23cmの水位を低減させる効果**があったものと推測されます。



# 名取川水系 釜房ダムの水位低減効果（平成29年10月23日台風21号に伴う降雨）

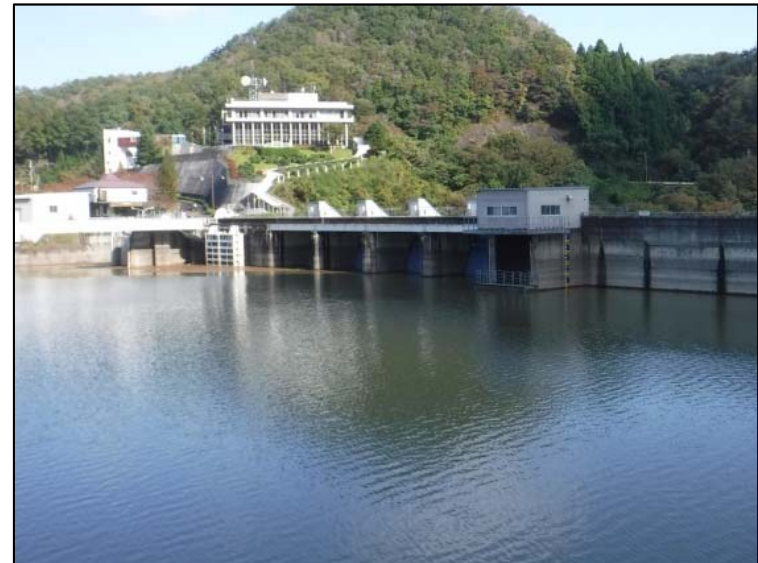
## 釜房ダム貯留状況

防災操作前



10月23日 貯水位：145.84m

防災操作後



10月24日 調節時最高貯水位：147.15m  
貯め込んだ最大高さ：1.31m  
貯め込んだ全体量：384万m<sup>3</sup>